

令和5年度の振り返り

上位関連計画との関係性

▶南大沢駅周辺地区まちづくり方針の具現化に向け、スマートシティ実施計画ver3に沿って取組を推進

～都市計画区域マスタープラン～（都市整備局：R3.3）

～都市づくりビジョン八王子～（八王子市：改定中）

～南大沢駅周辺地区まちづくり方針～（都市整備局：R5.3）

【将来像】人々が出会い、交流し、新たな技術によって多様な住まい方・働き方・憩い方が融合し進化する、活力と魅力に満ちたまち

【憩えるまち】

- ・多様な機能の駅前集積
- ・ゆとり・にぎわいの両立
- ・活力の創出

【スマートなまち】

- ・先端技術の活用
- ・産学公民連携
- ・持続可能な環境の創出

【多様性のあるまち】

- ・多様な人々の集い
- ・新たな交流・活動の創出
- ・安心・快適な暮らし

「実施計画Ver3」に基づき先端技術を社会実装し、「南大沢駅周辺地区まちづくり」を具現化

～南大沢スマートシティ実施計画 Ver3～（南大沢SC協議会：R5.5）

【ビジョン】“新しさ”“優しさ”“賑わい”のあるリ・ニュータウン

【新しさ】

- ・産学公民連携
- ・先端技術の活用
- ・イノベーションの創出

【優しさ】

- ・自然環境の活用
- ・環境に配慮した先端技術
- ・人々の憩い

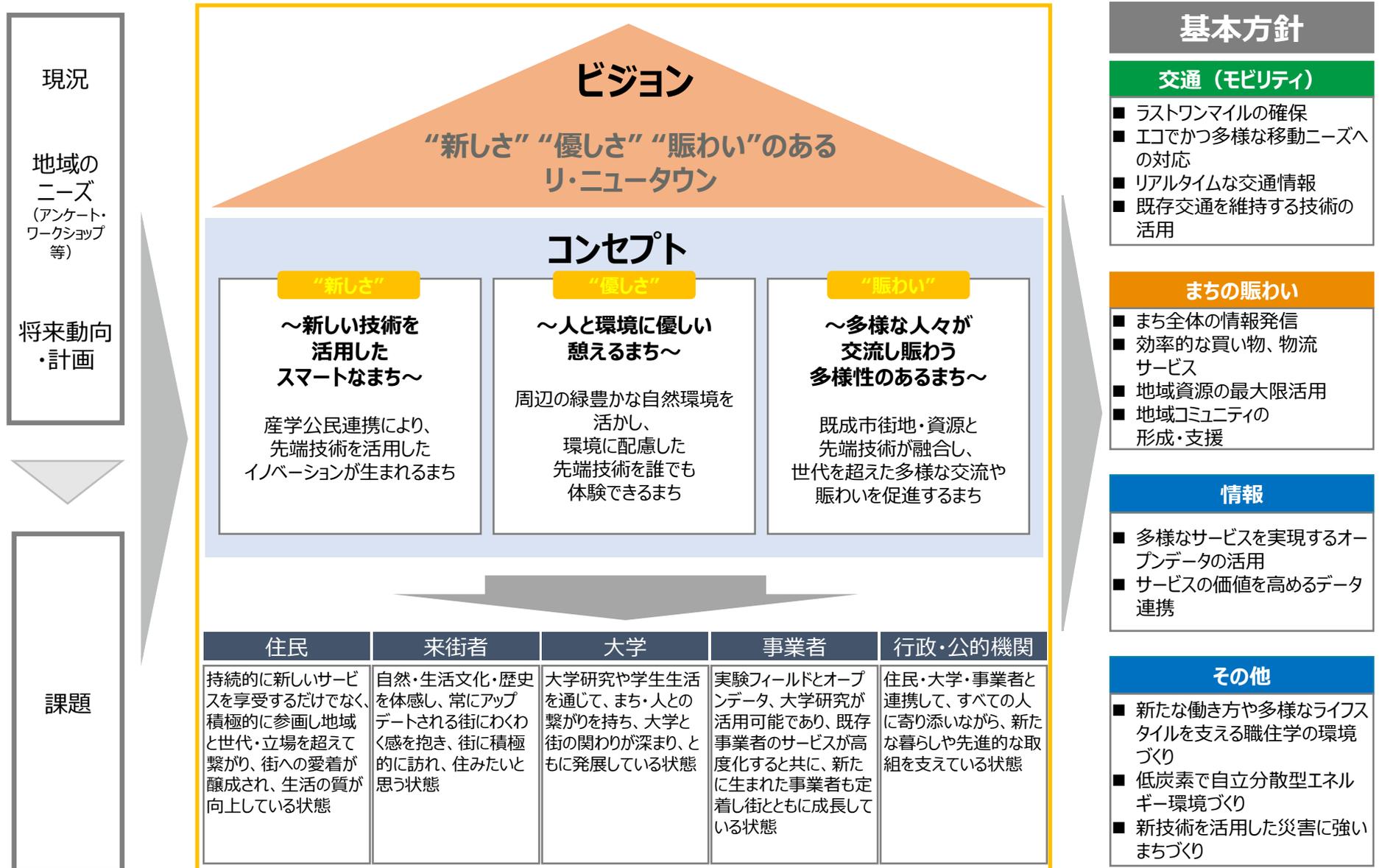
【賑わい】

- ・地域資源と先端技術の融合
- ・多様な人々の交流
- ・賑わいの促進

～シン・トセイ2～（都：R4.2）

実施計画ver3の概要（ビジョンとコンセプト）

➤ビジョンとコンセプトとそれに基づく各分野の方針を設定し、産学官連携により推進していく。



協議会および合同部会の開催時期、回数、議題

➤ 令和5年度は協議会を4回、合同部会を3回開催した。

会議体	開催時期	主な議題
第1回協議会	2023年7月31日	<ul style="list-style-type: none">実施計画ver3の公表今後の進め方 等
第1回合同部会	2023年9月27日	<ul style="list-style-type: none">負担金制度についてキックボードポートについてプロジェクト抽出に向けたペルソナ分析の深度化 等
第2回協議会	2023年10月20日	<ul style="list-style-type: none">サービス群及び企業ヒアリングについてイベント企画について負担金制度について 等
第2回合同部会	2023年12月1日	<ul style="list-style-type: none">認知度アンケート調査の報告イベント開催の報告新たな実証プロジェクトについて 等
第3回協議会	2023年12月15日	<ul style="list-style-type: none">リビングラボについて実証プロジェクト実施要綱（案）について新たな実証プロジェクトについて 等
第3回合同部会	2024年2月7日	<ul style="list-style-type: none">南大沢スマートシティ共創ラボ開催報告実証プロジェクトについて 等
第4回協議会	2024年3月1日	<ul style="list-style-type: none">南大沢スマートシティ共創ラボ開催報告実証プロジェクトについて 等

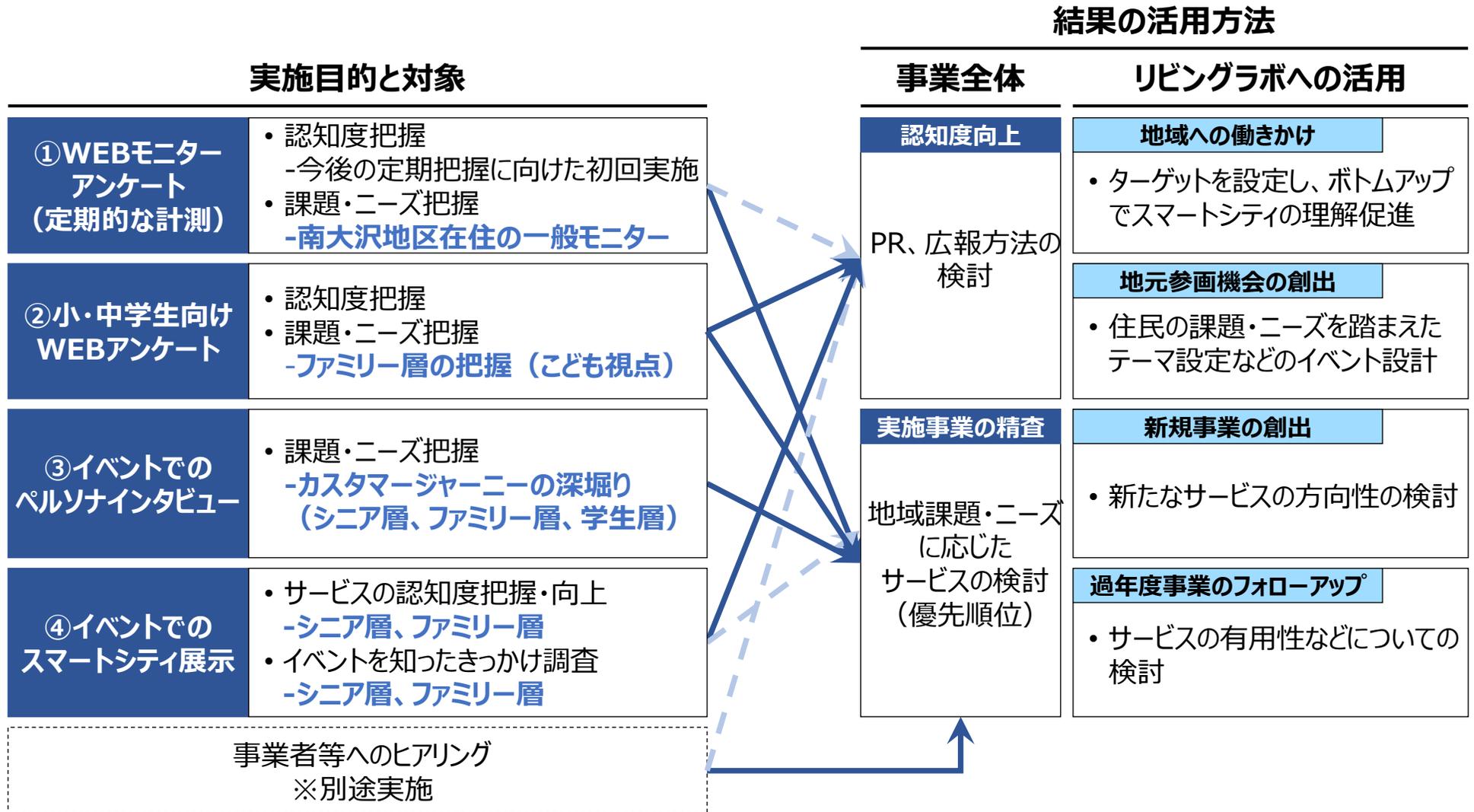
ペルソナ区分（現在）

- 現在の南大沢における代表的なペルソナとして、以下の通り、居住者を6類型、来街者を3類型に区分
- これらペルソナ区分ごとに、カスタマージャーニーを想定し、日常生活における課題とそのソリューション案、およびその提供者の候補を抽出

		居住区分			
		居住者（南大沢が最寄駅）		来街者（南大沢以外に居住）	
年代	シニア層 （高齢者）	① シニア層 ※鉄道・電車	② シニア層 ※自家用車	⑦ 自動車による 来街者	⑧ 電車による 来街者
	ファミリー層 （中年＋若年層）	③ ファミリー層 ※鉄道・電車	④ ファミリー層 ※自家用車	自動車による 通勤来街者	電車による 通勤来街者
	学生層	⑤ 学生層 ※バス	⑥ 学生層 ※鉄道・電車	⑨ 電車による 大学通学者	

認知度の把握と向上のための施策概要

- ▶スマートシティの認知度を把握し認知度向上に向けた施策を検討するため3種類のアンケート・インタビュー調査およびイベントでの展示によるアンケートを実施した。
- ▶アンケート結果等を踏まえた課題やサービスを、リビングラボにて深度化した。



①WEBアンケート（サマリ）

▶南大沢地域住民をモニターとしたアンケートの結果、住民生活の満足度が高いことがわかった反面、スマートシティの認知の低さや、ペルソナによる機微の差異性が把握できた。

実施概要

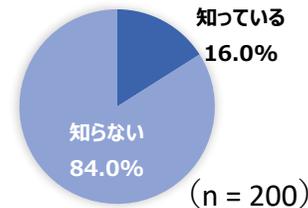
目的	<ul style="list-style-type: none">南大沢スマートシティに対する認知度把握住民の課題・ニーズ把握
モニター対象者	<ul style="list-style-type: none">南大沢駅周辺エリア居住者（15歳以上の男・女） ※シニア層が多い
実施期間	<ul style="list-style-type: none">2023/11/7（火）～9（木）
回収件数	<ul style="list-style-type: none">200件
主なアンケート項目	<ul style="list-style-type: none">認知・イメージ取組テーマに関する課題感PRイベント・リビングラボ
結果の活用方法	<ul style="list-style-type: none">定期的な認知度の把握

実施結果（抜粋）

調査項目① 認知・イメージについて

- 認知度が高いとはいえなかったが、**利便性や活性化等のイメージを持つ方が見られた**

スマートシティの認知度



スマートシティへのイメージ（上位回答）

選択肢	回答数	割合
便利なサービスを受けられる	103件	51.5%
地域の活性化につながる	70件	35.0%

(n = 200)

調査項目② 取組テーマに関する課題感について

- 取組のテーマ（移動、買い物、情報、医療、教育、地域のつながり、防災、環境）に関する現状の住民生活における度について質問した
- 結果としては、**いずれも「満足」または「普通」という回答が多く、「不満」は少なかった**

調査項目③ PRイベント・リビングラボを通じた興味・関心について

- 11/19(日)に開催したPRイベントや、今後開催するリビングラボについての興味・関心について質問した結果、**「南大沢スマートシティ紹介」自体への興味・関心の高さを確認**できた

②小・中学生向けWEBアンケートテーマ（サマリ）

▶ 子供たちの自身の行動から、放課後や休日の過ごす場所が少ない子供がいる可能性が把握できた他、大人よりも「スマートシティ」の認知度や関心度合が高いことが分かった。

実施概要

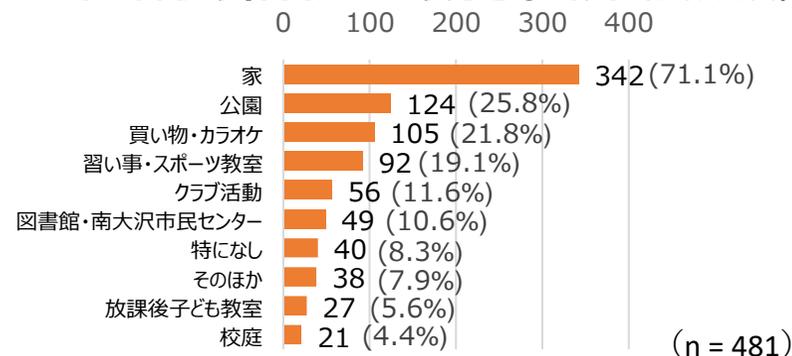
目的	<ul style="list-style-type: none"> 南大沢スマートシティに対する認知度把握 ファミリー層の課題・ニーズ把握
モニター対象者	<ul style="list-style-type: none"> 南大沢地域の公立小中5校の全生徒・児童 小学校3校：柏木小、南大沢小、宮上小 中学校2校：南大沢中、宮上中
実施期間	<ul style="list-style-type: none"> 2023/11/10（金）～12/5（火）
回収件数	<ul style="list-style-type: none"> 481件
主なアンケート項目	<ul style="list-style-type: none"> 生活の中での課題・ニーズ スマートシティ・関連サービスに関する認知度
結果の活用方法	<ul style="list-style-type: none"> ペルソナ・カスタマージャーニーの精緻化 サービス群へのニーズ反映

実施結果（抜粋）

調査項目① 普段の過ごし方について

- 放課後や休日は決まった過ごし方をし、特に「**自宅**」を好む傾向

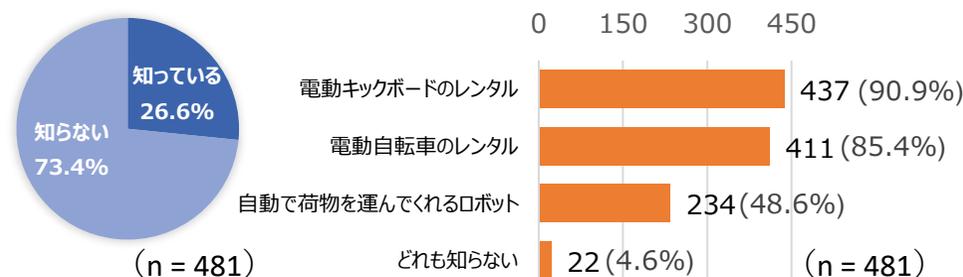
南大沢で放課後や休日に過ごす好きな場所（複数回答）



調査項目：② スマートシティ・関連サービスの認知度について

- 各モビリティの認知度は高い
- 大人に比して「スマートシティ」の認知度は高いものの、**高いとは言えない状況である**

スマートシティの認知度 スマートシティ関連サービスの認知度



11月19日（日）にPRイベント 「南大沢スマートシティFES.2023～ちょっと未来のまちをのぞいてみよう～」を開催

企画概要

目的	<ul style="list-style-type: none"> スマートシティの認知度向上 地元参画の機会創出
日時	<ul style="list-style-type: none"> 11月19日（日）10:00～17:00
場所	<ul style="list-style-type: none"> パオレビル4F、5F 東京都八王子市南大沢2丁目2番地
コンテンツ	<ul style="list-style-type: none"> ①ロボット・プログラミング体験/競技実演（VEX） ②電動キックボード試乗会/走行デモ（BIRD） ③自動配送ロボット操作体験/走行デモ（LOMBY） ④八王子市ブース <ul style="list-style-type: none"> -タベスケHachioji -ARうじてるくん など ⑤都立大ブース <ul style="list-style-type: none"> -タベスケHachiojiコラボ（aiddy） -絵本読み聞かせ（じゃりけん） -光る弾むスライム作り（TMU-SFC） -ローカル5G実証実験（サイトセンシング社ドローン -観光学科展示 映像）など ⑥南大沢スマートシティの紹介

実施概要

4F 低層棟

- ガチャガチャ
- 証明写真機
- エスカレーターにて5Fへ
- 弁当販売

5F 低層棟

①プログラミングロボット

②電動キックボード

③自動配送ロボット

④八王子市ブース
タベスケHachioji

⑤都立大ブース

⑥南大沢スマートシティ

ARうじてるくん

image

南大沢スマートシティFES.2023～ちょっと未来のまちをのぞいてみよう～の開催

- 事前周知：都・市プレス、SNS発信、近隣の小中学校(5校)・商業施設等にてチラシ配布・ポスター掲示
- 参加者数：約1,000人(推計)



【ふれあい広場の様子】



【スマートシティ展示】



【電動キックボード(BIRD)試乗会】



【八王子市展示タバスケHachioji】



【八王子市展示ARうじてるくん】

南大沢スマートシティFES.2023 ~ちょっと未来のまちをのぞいてみよう~ の開催

【ロボット・プログラミング(VEX)体験】



【都立大ローカル5G実証実験展 (ドローン映像等)】



【観光科学科展示】



【都立大サークル展示】



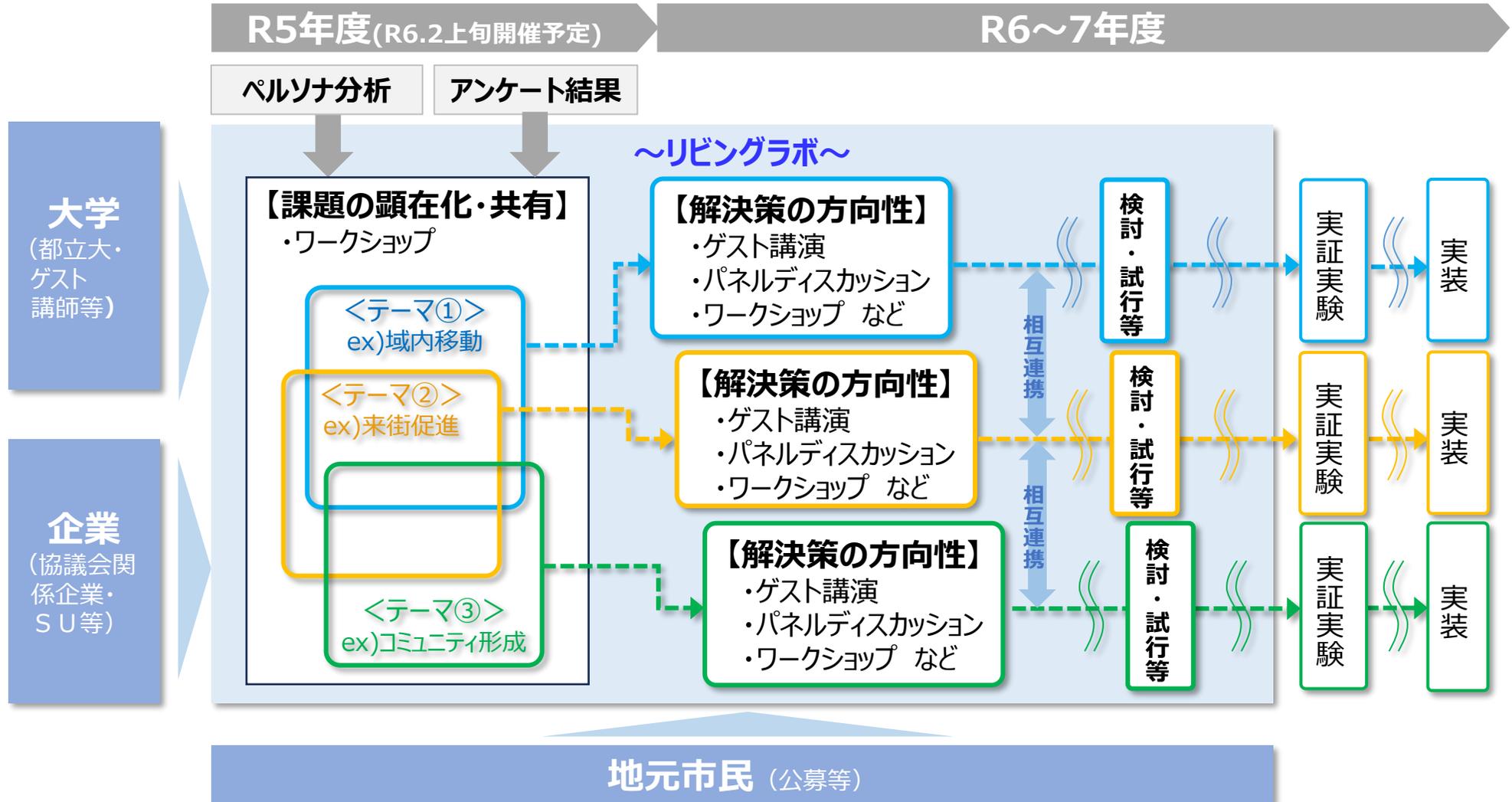
【駅前デッキでのチラシ配布】

リビングラボの企画・検討

▶スマートシティの形成に向け、地元・企業・大学が意見やアイデアを出し合い、地域に根差したサービスを共創していくプラットフォームとしてリビングラボ「南大沢スマートシティ共創ラボ[※]」を設置・開催

※市民参加を促すため、一般的に馴染みのない「リビングラボ」に代えて、多様な主体が南大沢スマートシティを共創していく主旨が分かるよう通称を設定

▶R5年度はペルソナ・カスタマージャーニー案の検証及び、地域ニーズの深掘りを目的として実施した。



(参考) リビングラボとは

- リビングラボとは、生活の場(リビング)を実験場(ラボ)と見立て、様々な主体が参加し、ユーザー視点を取り入れながら、製品やサービス等を開発・共創していくオープンイノベーションの手法
- 単発のワークショップ等と違い、継続的に調査～検証のサイクルを繰り返し、当事者が主体的に課題解決に取り組んでいく仕組み

リビングラボとは

クローズドイノベーション

オープンイノベーション



既存得意領域・市場

社内の技術・アイデアのみで
製品・サービス開発を遂行



既存得意領域・市場 他社市場・新サービス・新技術

社内外から幅広く技術・アイデアを取り入れ、
自社では生み出せない新たな価値を創出

企業

生活の場

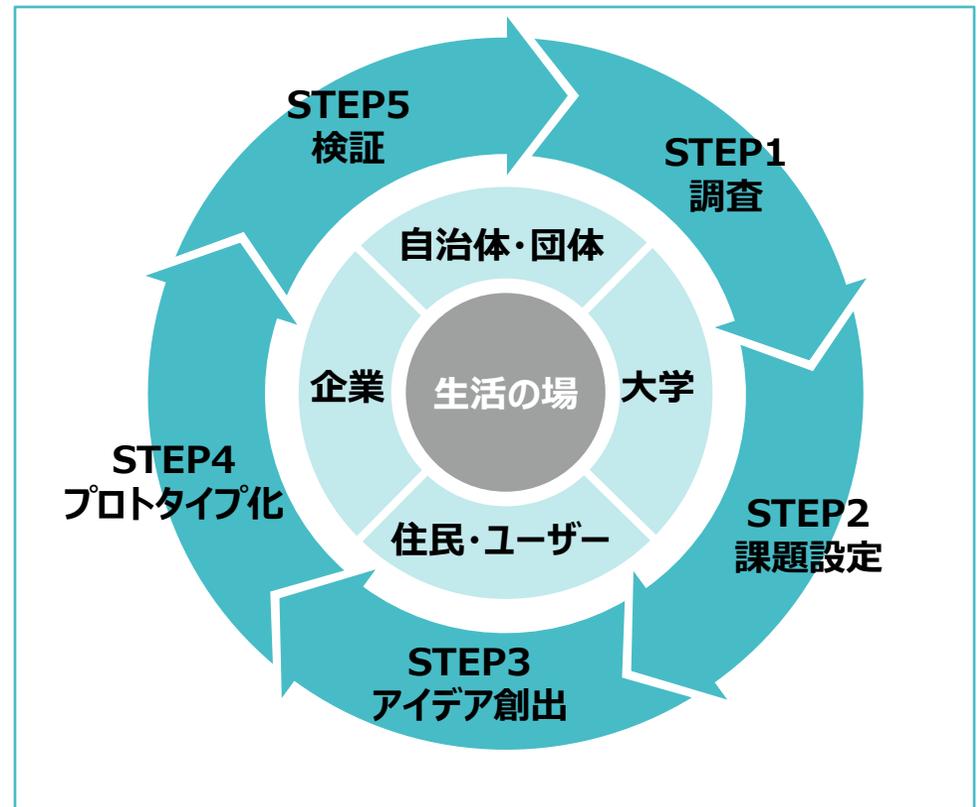


生活の場とは
住宅、公園、学校、
カフェ、道路など

製品・サービス開発を社内で実践

生活の場で製品・サービス開発を実践

リビングラボのサイクル



南大沢スマートシティ共創ラボ 開催結果（サマリ）

▶地元目線で活発な意見交換や議論が展開され、主体的な取組等の提案もあり、参加者間のネットワーキングも充実したことから、今後の更なる展開が期待される。

開催概要

目的	<ul style="list-style-type: none">スマートシティの形成に向け、地元・企業・大学など多様な主体が意見やアイデアを出し合い、地域に根差したサービスを共創していくためのプラットフォーム
対象者	<ul style="list-style-type: none">南大沢駅周辺で暮らす方 (南大沢駅周辺にお勤めの方、通学の方も含む)
開催日時	<ul style="list-style-type: none">2024/2/2（金） 17:30-20:00 ※17:00 開場、19:30-20:00 ネットワーキング
申込・参加者数	<ul style="list-style-type: none">お申込 : 24名 ※オブザーバーを除く参加者 : 19名 ※内1名、当日飛び入りオブザーバー : 12名 ※事務局を除く
主なプログラム	<ul style="list-style-type: none">フリータイム : これまでの課題の確認や解決方法の検討（付箋への記入・貼り付け）チームディスカッション: テーマごとの卓上で、課題や解決のアイデアを出し合い、議論全体発表 : 全体で各グループの発表や意見交換
結果の活用方法	<ul style="list-style-type: none">参加者属性の分析や、地元ニーズの顕在化・共有次回以降のリビングラボへの活用各テーマ内における重点課題の絞り込み 等

実施サマリ（各テーマで主に議論された課題と解決策）

- **テーマ①移動/交通（域内交通）**
 - ✓【課題】既存の交通と新たな移動・交通
 - ▶ 遊歩道を活用した**周遊モビリティの整備・導入**
 - ▶ シェアモビリティ（電動シェアサイクル、電動キックボード）の**充電ポートの増設**
 - ▶ **歩道のバリアフリー化**を促進する。
- **テーマ②買い物/レジャー（来街促進）**
 - ✓【課題】来街契機や情報発信の課題
 - ▶ 地域の魅力ある**コンテンツとそれを活用できる主体とが繋がり、コンテンツ活用と戦略的なアピールが促進されるような場づくり**
 - ▶ 店舗情報や地域イベント情報などの**集約・発信の起点となるプラットフォーム（情報ハブ）の整備**
- **テーマ③地域内のつながり（コミュニティ形成）**
 - ✓【課題】既存のコミュニティ×「場」の確保
 - ▶ 地域のスペースを活用した**イベント（リビングラボなど）を開催する。**
 - ▶ スキル人材を活用しながら、**地域の魅力・資源・人材を繋げて積極的に可視化し活用できるようなプラットフォームを整備する。**

南大沢スマートシティ共創ラボ 当日の様子

開催会場



課題・対策の共有



チームディスカッション



グループ発表



全体での意見交換



参加者交流

